

少年少女わたしの作品

山

長岡京市・長法寺小1年 川口 花

長岡京市・長法寺小1年 川口 花

し川ぎ

栗東市・治田小2年 野本 みお

栗東市・治田小2年 野本 みお

洋服屋

中京区・高倉小4年 田中 千夏

中京区・高倉小4年 田中 千夏

正直な人

中京区・朱雀第八小5年 田中 彩菜

中京区・朱雀第八小5年 田中 彩菜

科学の力

舞鶴市・大浦小6年 井上 蒼太

舞鶴市・大浦小6年 井上 蒼太

南陽白

草津市・高穂中3年 児山 陽斗

草津市・高穂中3年 児山 陽斗

協力リレー

上京区・正親小5年

畑田 奈桜

作文

「がんばれー」。運動場は応援の声でいっぱいになった。わたしは今回のスポフェスで、リレーを一番がんばった。なぜなら、練習ではいつも最下位だったからだ。それがとてもくやしかったから、走順を変えたりバトンパスの練習をした。それでも結果は4位で、本番の日に近づくにつれて不安な気持ちがとても大きくなった。そして、スポフェス本番の日。わたしは、やったことのないトッパッターを走ることになった。リレーでは1回しかないスタートのかけ声だから、とてもきんちよ

うした。そして、「よいドン」のかけ声と共にスタートした。スタートした時に、どこに行けば良いか分からなくておくれた。その時から「ああ負けたな」と思った。でも同じチームの人達から「がんばれー」という声が聞こえた。それを聞いたわたしはできるだけ人をぬかそうとがんばった。そして、2位で次の人にバトンをつなげられた。待機場にもどると、チームの人が「ナイス」と言ってくれてうれしかった。そして、結果は3位。とてもうれしかった。その時運動場は、はく手でいっぱいだった。わたしは、スポフェスを通して「協力」を大切にしようと思った。給食当番やグループ活動などに、スポフェスで学んだ協力の大切さを生かしていきたい。

おぞうに調べ

伏見区・京都聖母学院小3年

澤田 康士朗

今は、おばあちゃんの家に来ている。ぼくは、おせち料理はどんなのか気になっている。朝ごはんに出た。食べたなら「おいしい」と、心の中で思った。だてまきや黒豆を食べた。それらを食べていると、おばあちゃんたちがお年玉をくれた。ぼくは、おばあちゃんたちに「ありがとう」と言った。その後にはおぞうに食べた。でも、食べる前に「おぞうに調べ」の宿題をした。おぞうには、丸もちやハウレンソウ、金時人参などが入っていた。食べ終わった後は、おはかまいりに行ったり、初もうでをしたりしました。

詩

教室

西京区・上里小6年

古田 みかぜ

おはようで始まる朝
みんなの音がひびきわたる
窓から見る青い空とグラウンド
うれしいとき
けんかをしたとき
悲しいとき
いつもそれを見守ってくれた
今ふり返ると
楽しかった思い出の場所
たくさんの思い出をありがとう
そしてさようなら

雨のコンサート

守山市・物部小3年

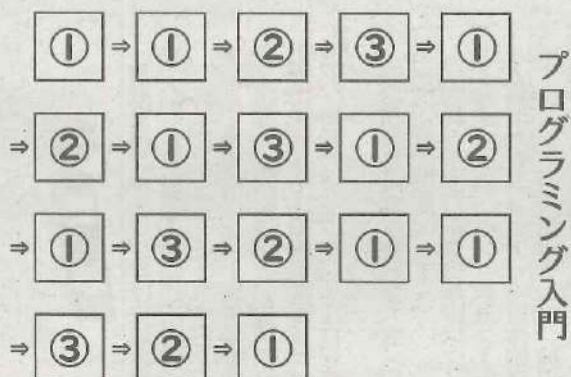
塩塚 心々奈

ポツン ポツンと
雨がふる
ザーザーザーと
雨がふる音が聞こえる
いろんな音が
雨とかさだけの
ひみつのコンサート

作品募集 小、中学生の作文・詩(いずれも400字詰め原稿用紙1枚以内) および習字(半紙)で、自分の作品に限り、作品には郵便番号、住所、氏名、電話番号、学校名、学年を書いたメモを添付して、〒604-8577 京都新聞社文化部「少年少女わたしの作品」係へ添削することもあります。作品は返却しません。採用分には図書カードを贈ります。

編集部から

京都新聞ジュニアタイムズへの感想をお待ちしています。「こんな記事が読みたい」というご希望もあれば送ってください。メールアドレスはkouryu-s@mb.kyoto-np.co.jpです。



京大博士 パズル 答え